

めざす子どもの姿

- 自分のよさや可能性を信じ、夢や目標の実現に向かって粘り強く取り組むことができる子
- 素晴らしいものに素直に感動できる子
- 人とのつながりを実感し、誰かのために貢献できる子
- 他者のよさや違いを認めることができる子（相手の話を共感的に聴く。自分と違う考えや思いに気付く）

＜北方町教育委員会の方針＞
主体的でたくましい北方の子の育成

＜北方学園の方針＞
だれもが安心して学び合える学園

＜学校教育目標＞
自ら考え よりよく生きる

めざす学校像

- 自分の居場所があり、誰もが安心して仲間と学び合える学校
- だれもが「今日も学校に来てよかった」と思える学校
- 子ども・教職員・地域・保護者が繋がりが合い、共に歩む学校

教師の構え・徹すること

寄り添うとは・・・

- 場所につき、子どもにつき、共に活動し、その子の様子から、その子の心を理解しようと努める。背景も含め、なぜそのような行為に至るのか等、自問自答しながら「子ども」を主語にして考え、誰一人取り残さず粘り強く支援をし続ける。
- 子どもの「よさ」に触れ、心から感動する。

9年間で連続した教科指導・9年間で連続した生徒指導（15年間の教育）

1部：1～4年生

基礎基本を確実に身に付ける

2部：5～7年生

思考力・表現力を伸ばす

3部：8・9年生

個性を伸ばす

幼保・学園の接続を円滑にし、9年間切れ目なく着実に力を伸ばす

（系統的な指導・多様な異学年交流・リーダー学年の活躍の場）

＜ICT教育・英語教育・特設教科「北方科」の推進、教科担任制の推進、9年間を見通したカリキュラム＞

自立

「できる」・「分かる」・「やってみよう」を次につなげ、学び続ける

- 主体的・対話的で深い学びの実現
- ★夢中になる授業（探究する授業）
- ★一人一人の学びを保障する授業
- ★児童生徒一人一人が問いを発する授業
 - ・小集団学習による協働的な学び→「分からない」「どうして」を聴き合い、学び合い、どの子も探究する
 - ・知的好奇心をそそる課題、発問
 - ・15年間カリキュラムを活用した、系統的で教科横断的な学習
- ICT機器を効果的に活用
 - ・個別最適化された学びの実現
 - ・探究的な学びの実現
- 9年間を見通した英語教育・英語活動の推進
 - ・英語に慣れ親しむ→理解し合う→伝え合う
 - ・英検I・BAの実施

共生

一人一人の違いを認め合う

- 多様性を認め合う居場所づくり
- ★認め合い高め合う学級づくり
 - ＜お互いを理解できる仲間関係＞
 - ・相手の話を共感的に聴き、自分と違う考えや思いに気付く
 - ・対話を通して問題解決（自治力）
- ★異学年交流の充実
 - ・ペア学年等の工夫した活動
- ★人権・道徳教育の推進
 - 人は対等であるという意識の醸成
 - ・考え議論する道徳の授業
 - ・いじめを考える日
 - ・人権を考える日
 - ・特別支援学級児童生徒との交流
 - ・ユニバーサルデザインと合理的配慮
- こども園との連携
 - ・幼保小架け橋プログラム
 - ・スタートカリキュラム
 - ・命を守る訓練及び引き渡し訓練

創造

誰かのために貢献できる

- 自分たちで築き上げる児童生徒会活動
 - ・感動的な児童生徒会行事
 - ・異学年が協働する委員会活動
 - ・地道に役割を果たす常時活動
- 夢や目標を抱き、やるべきことを粘り強く取り組むキャリア教育
- 特設教科「北方科」の推進
 - ・地域の自然や人に触れる→よさを学ぶ→現状や歴史を知る→地域の将来を考える
- 誰かの役に立つ
 - ・ボランティアカードを活用した地域貢献
- 北学園と南学園の交流
 - ・部活動、北方科、合唱子どもサミット
 - ・キャリア教育等

＜学びの多様化学校分教室・オンリー1＞

- ・8年生（3名）、9年生（4名）を対象に各1クラス
- ・社会的な自立支援（適応指導、学習指導、相談教育）

＜カリキュラムマネジメント＞

- ・教科等横断的な教育課程の編成
- ・地域と連携した授業の編成

＜教職員集団＞

- ・分かり合い、繋がり合う職員
- ・組織で動く（報告・連絡・相談＋確認、フェイストゥフェイスのコミュニケーション、指導観の統一）
- ・同僚性を抱き、主体的・対話的に学び合う（自己研鑽に努める）
- ・教育公務員としてのコンプライアンス意識、マナー遵守。

＜地域・保護者との連携＞

- ・学校運営協議会を核とした地域と共に歩む学校体制づくり（外部人材の積極的な活用等）
- ・関係諸機関との日常的な連携（PTA、北方コミュニティ学園協議会、自治会、民生・児童委員会、子相、警察等）
- ・学校からの情報発信（HP、学校だより等）

＜働き方改革＞

- ・「和」と「ゆとり」のある職員室
- ・子どもと向き合う時間を確保する勤務体制の工夫
- ・自治体主導の部活動の地域移行（北方学園クラブ）
- ・ハラスメントの速やかな察知と解決

＜危機管理意識の高揚＞

- ・子どもの命と心の安全、安心を守り抜く（即時対応）
- ・自然災害等における職員の危機管理の徹底
- ・常に子どもの確認及び施設、設備の安全管理
- ・子どもの傷病における保護者との確実な連携